



愛知県
安城市
出身!!

沖田円最新刊!!

物語の舞台も『安城市』穏やかな街並みが繊細に描かれています。

話題急上昇中のアーティスト『緑黄色社会』（愛知出身）が作中の作詞を担当しました!!



『きみに届け。 はじまりの歌』

沖田円・著

迷いの中で見つけた、
自分らしく生きること——。
永遠のテーマを心に刻む、感涙小説。

【 あらすじ 】

進学校で部員6名の弱小部・ボランティア部に属する高2の
カナは、ある日、残り3ヶ月で廃部という告知を受ける。活
動の最後に地元名物・七夕まつりのステージに立とうとバンド
を結成。昔からカナの歌声の魅力を知る幼馴染みのロク
は、カナにボーカルとオリジナル曲の制作を任せる。高揚
する心と、悩み葛藤する心…。自分らしく生きる意味が掴め
ず、親の跡を継いで医者になると決めていたカナに、一度
捨てた夢——歌への情熱がよみがえり…。
沖田円渾身の書き下ろし感動作！

物語の舞台は、愛知県安城市!!

沖田円さんが生まれ育った穏やかな街並みや、昨年OPENした図書館のアンフォーレ、地元名物としておなじみの、“安城七夕まつり”も登場します！“自分らしさ”を探す二人の女性。誰にも気づかれなかった小さな奇跡が散りばめられた繊細な物語に、ラストは清々しい涙！